平成27年８月30日執行
塩竈市長選挙候補者選挙公報

塩竈市選挙管理委員会

市政は市民の為にある 基本

～大変革　市政の流れを
変えて復興に弾みを～

プロフィール

経歴
- 1957年（昭和32年）塩竈市生まれ
- 家族は妻と三人娘の仲良し５人
- 塩竈市立第二小学校・第一中学校卒業
- 東北工業大学電子工業高等学校卒業
- 仙台デザイン専門学校インテリア科卒業
- 弘進ゴム株式会社（靴のデザイン屋さん）
- ㈲日野保険企画（貿易と保険屋さん）

ボランティア等の経歴
- ＰＴＡ本部役員（塩二小・塩一中・塩釜女子高）
- 塩二小ＰＴＡ会長・塩二小学校評議員
- 青少年指導員・少年補導員
- (公社)塩釜青年会議所 1997年卒業
- 塩竈市子ども会育成連合会元理事
- J's塩竈（塩竈こどもゆめ議会主催）前会長
- 塩竈市個人情報保護審査委員
- 塩竈市情報公開審査委員
- (一社)宮城県子ども会育成連合会専門指導員

市政の改革
☆公正で透明性ある清らかな市政を目指します
☆ガレキ処理問題を明らかにし、説明責任を果たします
☆市民・市職員の政策提言を積極的に活かす
☆市民の声が届きやすい情報ネットワークの構築

産業振興
☆水産業の復興、豊かな港町を目指します
☆多様な食産業の誘致と販路の拡大をします
☆鹽竈神社を中心とした門前町を復興させます

子どもたちを笑顔にする
☆優しさ・思いやり・誠実な市政にします
☆学習しやすい教育環境の充実強化をします
☆伊保石公園の活用の促進を目指します

浦戸振興策
☆離島振興法のフル活用
☆滞在型農地付き貸別荘構想
☆浦戸寒風沢と東松島市宮戸島との架橋
☆耕作放棄水田の水産業への活用

市民の為の行財政改革
☆市立病院の抜本的改革により医療の充実をはかる
☆浦戸離島航路の在り方を検討します
☆市議18名からの政策提言を積極的に受け入れる

無所属
日野（ひの）しゅういつ
（58歳）

「日本で一番住みたいまち・塩竈」の実現を目指して

オール塩竈の力を結集して、ふるさと塩竈の復興と創生に全力でがんばります！

【さらに復興！そして創生！】
- ○新魚市場A棟・C棟の早期完成
- ○海岸通1・2番地区再開発事業の推進
- ○すべての災害公営住宅の早期完成
- ○まち・ひと・しごと総合戦略の策定（定住促進策）
- ○人口減少の抑制と交流人口の拡大

【もっと安心！もっと定住！】
- ○子ども医療費助成の対象年齢の拡大
- ○中心市街地に保育施設を再配置
- ○国保税のさらなる引き下げ
- ○西塩釜駅自由通路のエレベーター設置
- ○公共交通体系（バス）の見直し・拡充

【もっと行政改革！】
- ○広域行政の推進
  - ・斎場移転整備の推進
  - ・広域観光ルートの創出
- ○効率的な行政運営の確立
  - ・行政改革プランの策定
  - ・公共施設ｱｳﾄｿｰｼﾝｸﾞの推進

【もっと元気！もっと交流！】
- ○新魚市場の水揚げ確保（漁船誘致・魚種拡大）
- ○水産加工業の活性化（がんばる塩竈支援）
- ○「みなと塩竈・ゆめ博」開催の継続支援
- ○神社参道口の市有地の利活用構想
- ○「オール塩竈アンテナショップ」開設を具体化
- ○新企業・新産業誘致で地域の雇用創出

【もっと大好き！もっと連携！】
- ○本市の特色「小中一貫教育」の推進
- ○学校給食と食育の拠点施設の整備
- ○学校施設の大規模改修を実施
- ○NPO団体等を支援し、市民活動を活性化
- ○浦戸ステイステーションで島づくりの担い手育成
- ○浦戸の観光ツーリズムを創出

― 佐藤あきらの略歴 ―
- ○昭和17年塩竈市泉ヶ岡生まれ
- ○塩竈一小、塩竈一中、仙台一高、日本大学理工学部卒業
- ○宮城県港湾空港局長 を経て
- ○平成15年塩竈市長当選（現在3期目）

佐藤あきら

一票が あなたの大事な 意思表示

（平成26年度 宮城県明るい選挙啓発標語最優秀賞）

投票日は８月30日（日）です

投票時間：午前７時から午後８時まで

期日前投票を行なうこともできます

８月24日（月）から８月29日（土）まで
期日前投票所：塩竈市役所東分庁舎１階
投票時間：午前８時30分から午後８時まで

● この選挙公報は候補者から提出された原稿を写真にとってそのまま印刷したものです。